

第7期

函館市 障がい福祉計画

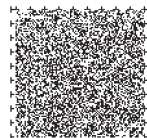
【令和6年度(2024年度)～令和8年度(2026年度)】



HAKODATE

函館市

City of HAKODATE



<表紙の作品について>

北海道知的障がい者芸術祭 みんなあーと2022

みんなあーと大賞 「土偶たち 未来へようこそ！」

希望ヶ丘学園 創作クラブ 共同制作

うちざわ けんいち かなはま たかし しもまち さちこ たざき りな
内澤 健一さん, 金濱 隆さん, 下町 幸子さん, 田崎 理奈さん,

わじま ゆか しまづ さなえ やまぐち かおり ふじさき ゆか
輪島 夕佳さん, 島津 早苗さん, 山口 香織さん, 藤崎 由香さん,

たかだ み すずき ちかこ さとう
高田 つよ美さん, 鈴木 千佳子さん, 佐藤 ゆかりさん

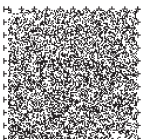
この計画書には、各ページの右下または左下に音声コードを印刷しており、目の不自由な方が、計画書に記載された文章を音声で聞くことができます。

Uni-Voice (ユニボイス) アプリについて

iOS・Android用に無償提供されているアプリで、一般向けの「Uni-Voice」と視覚障がい者向けの「Uni-Voice Blind」の2種類があります。このアプリで音声コードを読み取ると、印刷物の内容を音声で読み上げることができます。

視覚障害者用活字文書読上げ装置 (スピーチオ, テルミー) について

視覚障害者用活字読上げ装置は、印刷物の文字情報を記録した音声コードを読み取ることにより、文字情報を音声で読み上げることができます。



はじめに

函館市では、平成28年度から令和7年度までの10年間を計画期間とする「第2次函館市障がい者基本計画」を策定し、「障がいのある人が生きがいを持ち、自立し、安心して暮らせる共生社会の実現」を基本理念として掲げ、障がいの有無にかかわらず、お互いに人格と個性を尊重し支え合い、社会を構成する一員として暮らすことができるまちづくりを進めてきました。



この間、国においては、障害者総合支援法および児童福祉法の改正により、障がいのある方の生活や就労に係るサービスの充実が図られるとともに、障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法の施行や事業者による合理的配慮の提供を義務化する障害者差別解消法の改正など、障がいのある方の自立と社会参加を促進するための環境整備が進められてきました。

このような状況のもと、障害福祉サービスおよび相談支援、地域生活支援事業等を提供するための体制を総合的かつ計画的に確保することをめざし、国の基本指針に則して、令和6年度から令和8年度までを計画期間とする「第7期函館市障がい福祉計画」を策定いたしました。

この計画は、第6期計画における取組状況と障がいのある方のサービス利用状況やニーズの把握を目的としたアンケート調査などに基づき、取り組むべき課題を整理し、必要なサービス量の見込みやサービス提供体制の確保等について取りまとめたものです。

今後は、この新たな計画のもと、誰もがそれぞれ持つ多様な個性や能力を互いに認め合い、生かしながら、誰も置き去りにしない、優しさに満ちたまちの実現に向けて各種の取組を進めてまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、函館市障がい者計画策定推進委員会の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見やご提案をいただきました市民の皆様や関係機関・団体の皆様に心から感謝申し上げます。

令和6年（2024年）3月

函館市長 大 泉 潤

